

魅力あふれる「ハイキングのまち」

朝霞市と越生町

平成29年4月26日、「朝霞市と越生町との相互交流に係る覚書」が取り交わされ、朝霞市と越生町の交流が始まりました。現在では、彩夏祭や農業祭などのイベントを通じて、交流を深めています。



▶朝霞市農業祭

豊かな自然と観光資源

埼玉県のほぼ中央に位置し、面積の約70%が山地となっている越生町。

関東三大梅林の一つに数えられる「越生梅林」をはじめ、日本観光百選に選ばれた「黒

山三滝」、関東屈指のつつじの名所「五大尊つつじ公園」、太田道灌ゆかりの「山吹の里歴史公園」などの歴史と自然があります。

また、特産品である美味しい梅やゆず、関連イベントも多数あり、何度訪れても新たな発見があります。



▶黒山三滝 「滝開き」

「ハイキングのまち」宣言

越生町は、まさにハイキングの聖地!!平成28年4月29日に全国で初めて「ハイキングのまち」宣言をしました。多

種多様な見どころと、町が誇る色とりどりの花木。これらの環境を活かし、おすすめ観光コースと月ごとのおすすめコースの全15コースが設定されています。2月のおすすめは「文学散歩コース」です。古くから、この地方の文化の中心地でもあった越生町。多くの文人墨客が「越生梅林」や「山吹の里歴史公園」を訪れ作品を残しました。コース内には、詩人・野口雨情の詩碑をはじめめとする多くの文学碑が立てられています。



▶山吹の里歴史公園

◀越生梅林



ハイキングガイドブックには、コース内で立ち寄ることのできるお食事処やお土産物屋なども紹介されています。朝霞市と越生町が主催する「梅香るおごせハイキング大会」には、例年多くの朝霞市民が参加し、梅の香りを感じながら、ハイキングを楽しんでいます。



▶ハイキング大会の様子

季節ごとにさまざまな姿を見せてくれる越生町。皆さんも新型コロナウイルスが落ち着いた際には、越生町でハイキングを楽しんでみてはいかがでしょうか。

アクセス

電車で(東武鉄道ご利用の場合)
朝霞台(北朝霞)駅—坂戸駅—越生駅
車で(関越自動車道ご利用の場合)
所沢IC—鶴ヶ島IC—越生

約55分



約45分 越生町のマスコット「うめりん」



◀越生観光ナビ



ハイキング▶
ガイドブック